



ワンニャンを愛する会

みんなでつくろう いのちにやさしいまち

代表の敦賀さん、会員の葛西さん
にお話を伺いました。

おなかを空かせた犬や猫を、なんとかしなくてはとおせっかいおばさんたちの小さな集まりが、今では100名余りの会員のいる大きな会になりました。それが「ワンニャンを愛する会」です。保護した迷子や生まれたけれど全部育てるのは難しいなどのペットを、欲しい人に無償で引き取ってもらうという活動です。その活動を青森市のマエダストア玄関前で取材しました。（弘前では毎年9月のカルチュアロードで行われます）

海風がさわやかな日曜日、家族づれでにぎわっていました。仲を取り持つ会員達も、飼いたい希望の人たちも、とてもうれしそうに見えました。

「ただ無条件と言うのではなく、長く（平均寿命約15年）面倒見られる人に差し上げています。また避妊手術は必要でない出産を避け、適切に飼養するためにも受けてくれるようにすすめています」

「この会には保護施設があるわけではなく、会員各自の責任で新しく飼ってくれる人が見つかるまで、自宅で預かるという方法をとっています。その時の費用は会費や寄付、各自の持ち出しです。またペットを飼う人達の意識も年々変化してきて、品種の良し悪しではなく、こういう団体のペットを飼いたいという方も増えてきています。ペットも人間も同じ命なのだから、みんなで“いのち”の大切さを伝えていきたいと思います」

「もらって行ったペットの写真を送ってくれたり、最後まで看取ってくれたお話を聞くなど、幸せにしている様子を知るととてもうれしい」というお話をされておりました。



「ワンニャンを愛する会」では、東日本大震災被災地に支援物資やペットフードなどを届けました。避難所生活など様々な事情で飼えなくなったペットを預かってお世話をするという活動もされています。その時にお預かりしたワンちゃんです。

エルミタージュ美術館で働く猫

「長靴をはいた猫」のような童話について話してはおりません。サントペテルブルグにある美術館では猫達が大活躍です。というのは古い建物のこの美術館にはたくさんのねずみがいて、大切な美術品にいたずらをしては人間をこまらせています。そこでネコちゃんたちが大活躍というわけです。もちろん猫のお世話係は人間のボランティアだそうです。



買い物弱者に救世主現る!!

~やさしい街づくりの取り組みをみつけました~

昨年9月に高橋信勝さん(32才)が、弘前中央食品市場内(土手町)に『BONHEUR(ポヌール)』フランス語で「幸せ」の店をオープンしました。

新サービスとして買い物客の「無料送迎」をスタートさせました。

朝8時半まで申し込むと自宅まで迎えに来てくれて、市場内で1時間程度買い物をした後は又送ってくれるというものです。

店内には青森県産の野菜、米、手作りの惣菜、お菓子、韓国ラーメン等色々あります。又、休憩コーナーには、テーブルと椅子が有り、買ったミニ丼、パン、ケーキ等をそこで食べることができ、無料のお茶も用意されています。買物をした後は、ほっとひと息つきたいものです。

買物に来られた一人一人のお客様が弘前市商店街の活性化の協力者になるのです。

送迎サービスは、ボランティア精神と受け止めて、今回我々スタッフは取材させて頂きました。

高橋さんの熱い思いをどうか皆さんに知ってもらい、たくさん利用して頂きたいと思いました。

《問合せ先》

『BONHEUR(ポヌール)』

TEL 88-7888

半径約2Kmが対象で、

定休日(木)と日祝日を

除く週5日運行されます。



！夏休みだ！ 虫を探して子供と一緒にボランティア



ボランティア募集中

問合せ先 こどもの森協力会(久渡寺地内)
(大瀬さん) 電話 88-3923

カブト・クワガタ展	7/29(日)~ 8/18(土)	カブトムシやクワガタムシ、その仲間を標本やケージで飼育展示	★昆虫採集と展示のお手伝い
夏のキャンプ	8/3~5(日)	【自然教室会員】	★キャンプのお手伝い(中学生から可)
バッタ展	9/9(日)~ 9/29(土)	バッタの仲間や、キリギリス、コオロギなど秋に鳴く虫 30種類飼育展示	★昆虫採集と展示のお手伝い
探そう！秋の虫	9/9(日)	秋の久渡寺山で昆虫採集	★昆虫採集のお手伝い

豆知識

ペットの食事



ひと昔前、ペットの食事といえばご飯に味噌汁をかける「ねこまんま」が主流でしたが、近年、栄養価の高いペットフード中心の食事に変わってきました。ただ、手作り派もまだまだおられます。

ワンちゃん、ねこちゃんに与えてはいけない食べ物の中の一例として、葱、にら、にんにく、味付けの濃い物、刺激の強い物。そして、チョコレートなどの甘いお菓子は糖尿病、水分不足は腎臓病の元とのこと。

私たち人間も、成人病予防の為にワンちゃん、ねこちゃんの食事の一部を見習ってみるのも良いかも知れませんね。

● ボランティアについての相談をお寄せ下さい。 ●

「ボランティア支援センター」が市民参画センター2階(桜大通り・中央交番隣)に引っ越して1年が経ちました。当センターには様々なボランティアに関する資料や情報もあります。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

「編集後記」



6月だというのに台風がやってきた梅雨空の下、スタッフ会議に学生さんが参加してくれました。はつらつとした意見に編集室は一気に明るくなりました。

<製作>市民ボランティアスタッフ<製作協力>弘前市ボランティア支援センター
〒036-8355 弘前市大字元寺町1-13 弘前市民参画センター2階
TEL:38-5595 FAX:36-1822
HP: <http://www.hi-it/~vsc>
情報紙についての意見・感想をお待ちしております。